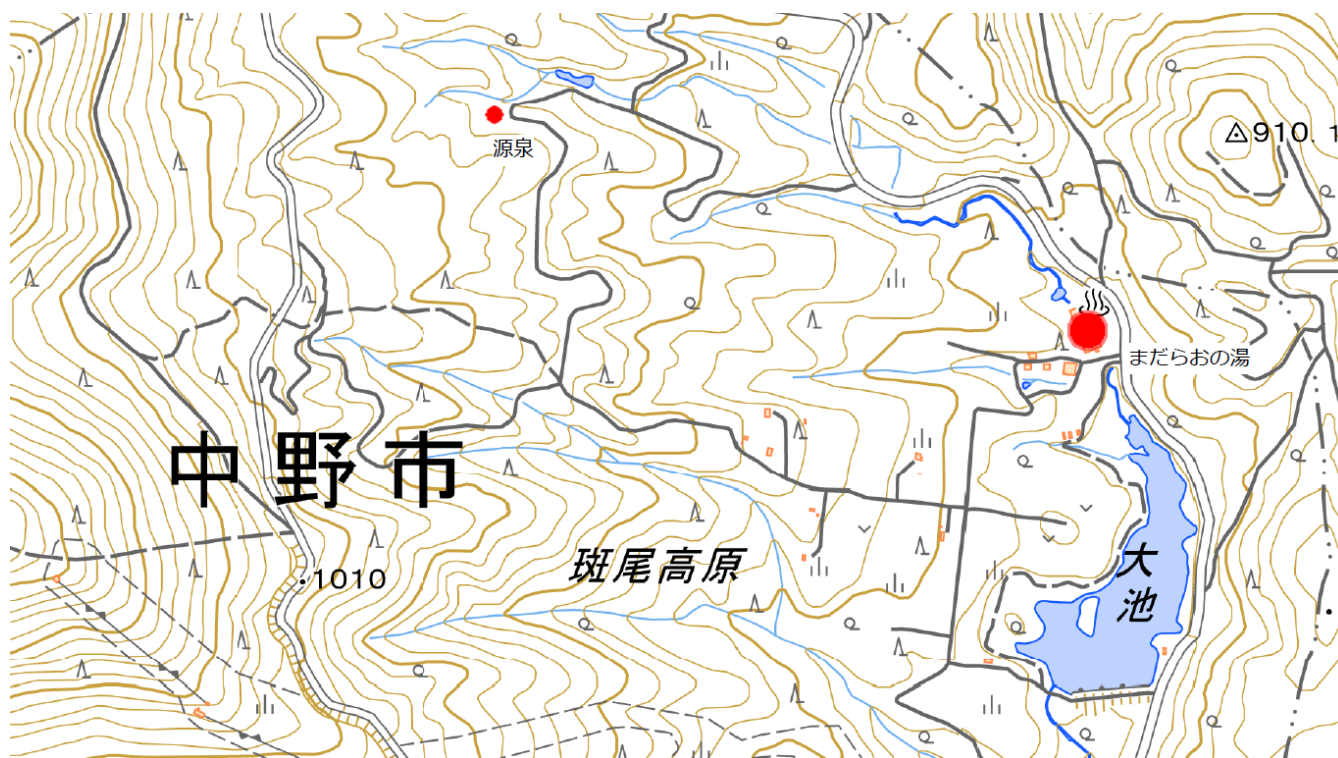


温泉施設譲渡に関する公募型プロポーザル実施要項

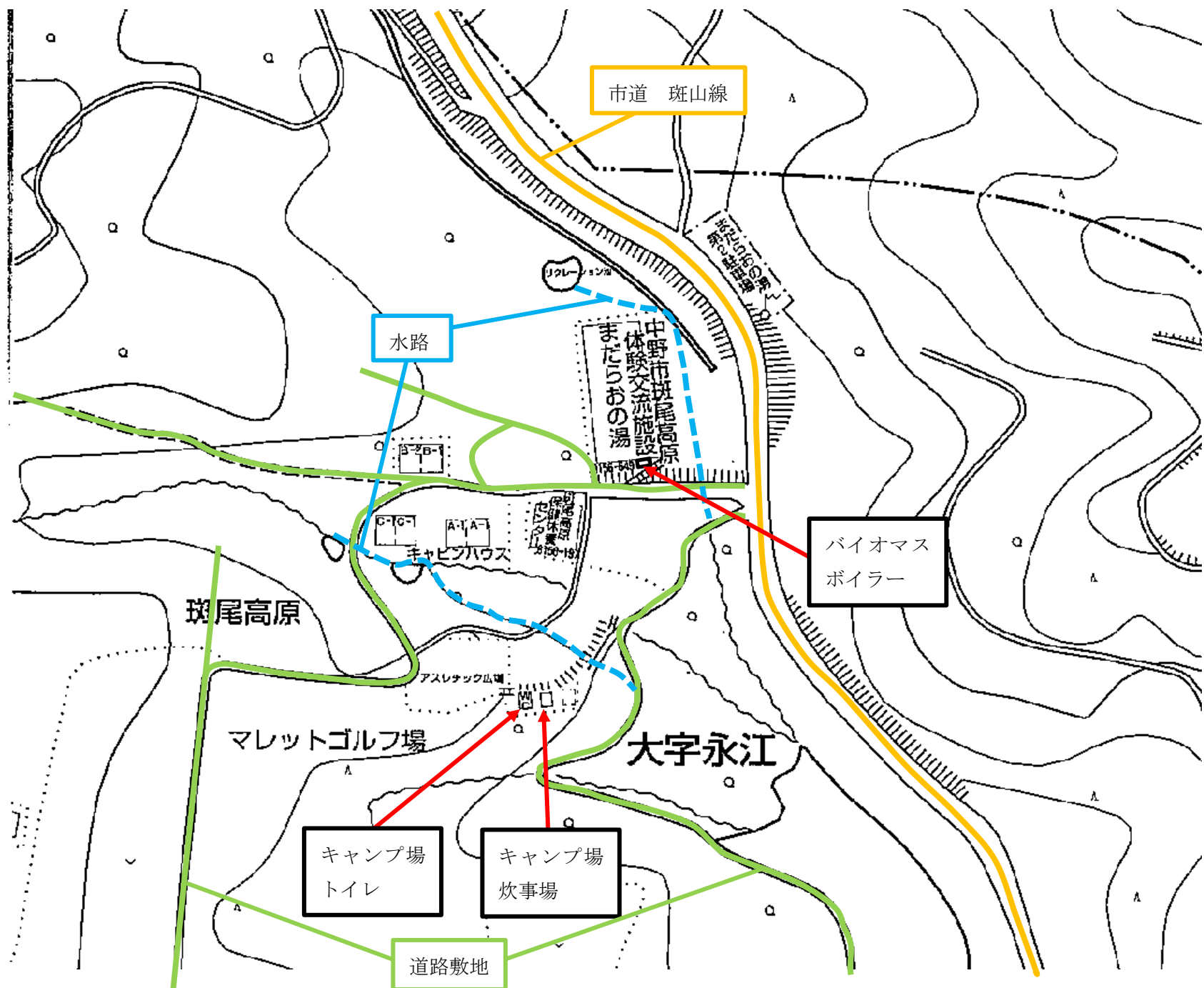
添付資料〈斑尾高原体験交流施設（まだらおの湯）〉

| No. | 資料名 |
|-----|----------|
| 6 | 位置図 |
| 7 | 配置図 |
| 8 | 施設平面図 |
| 9 | 譲渡対象土地内訳 |
| 10 | 譲渡範囲図 |
| 11 | 温泉分析書 |

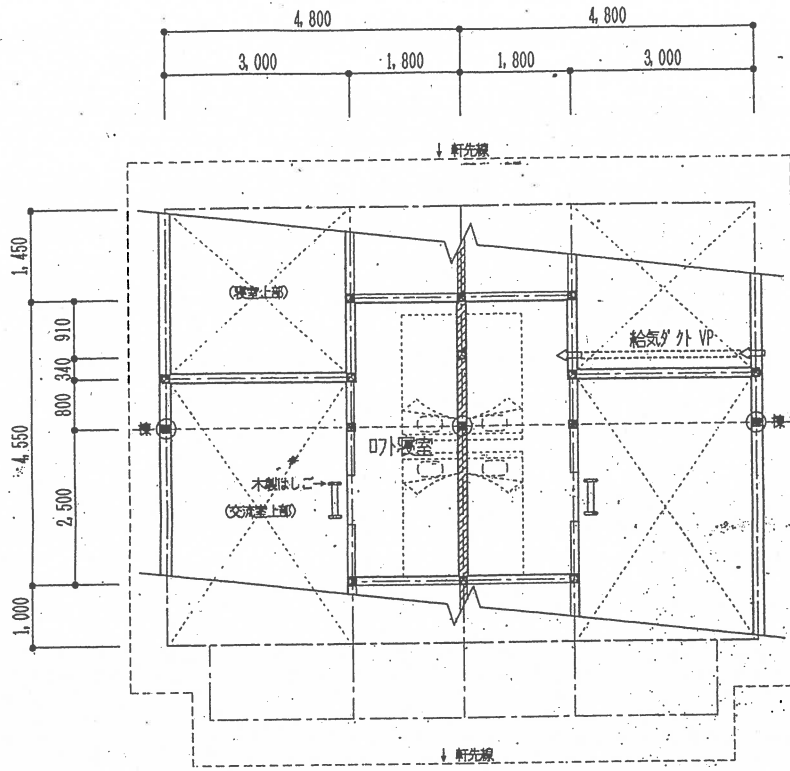
位置図



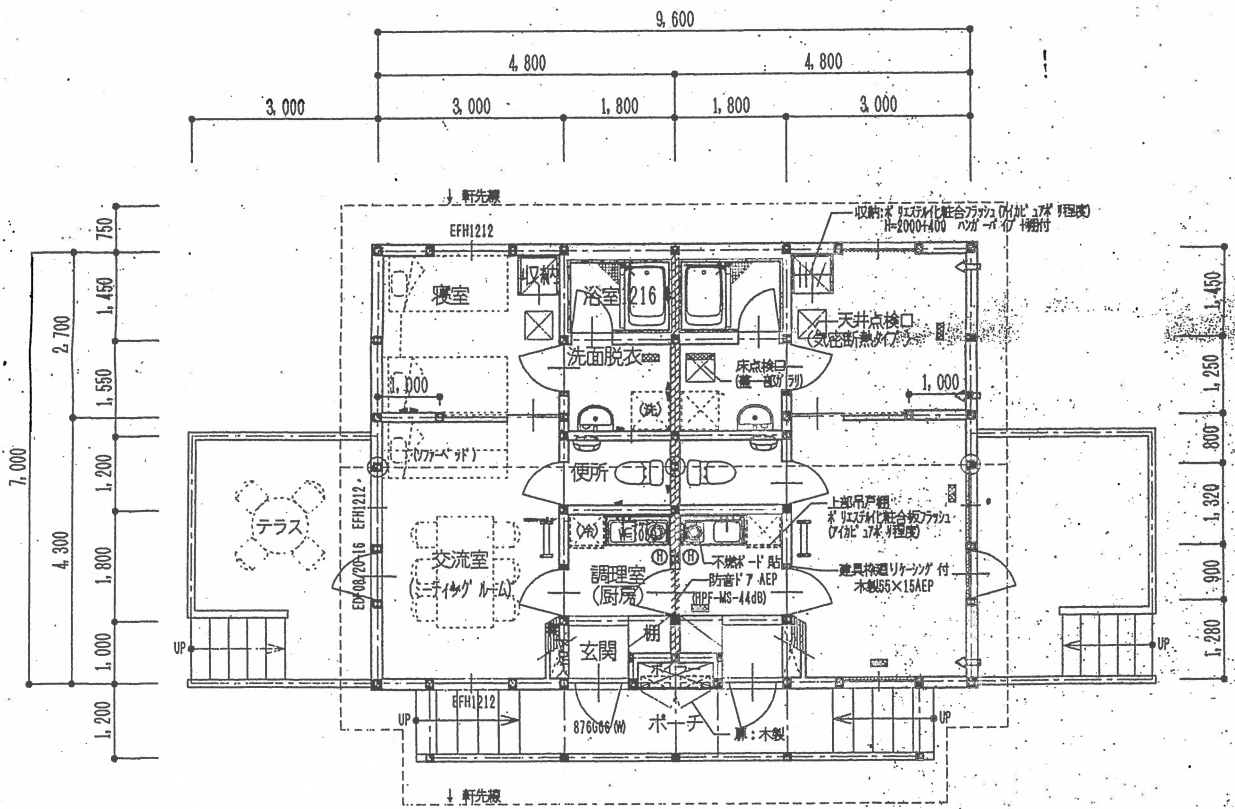
配置図



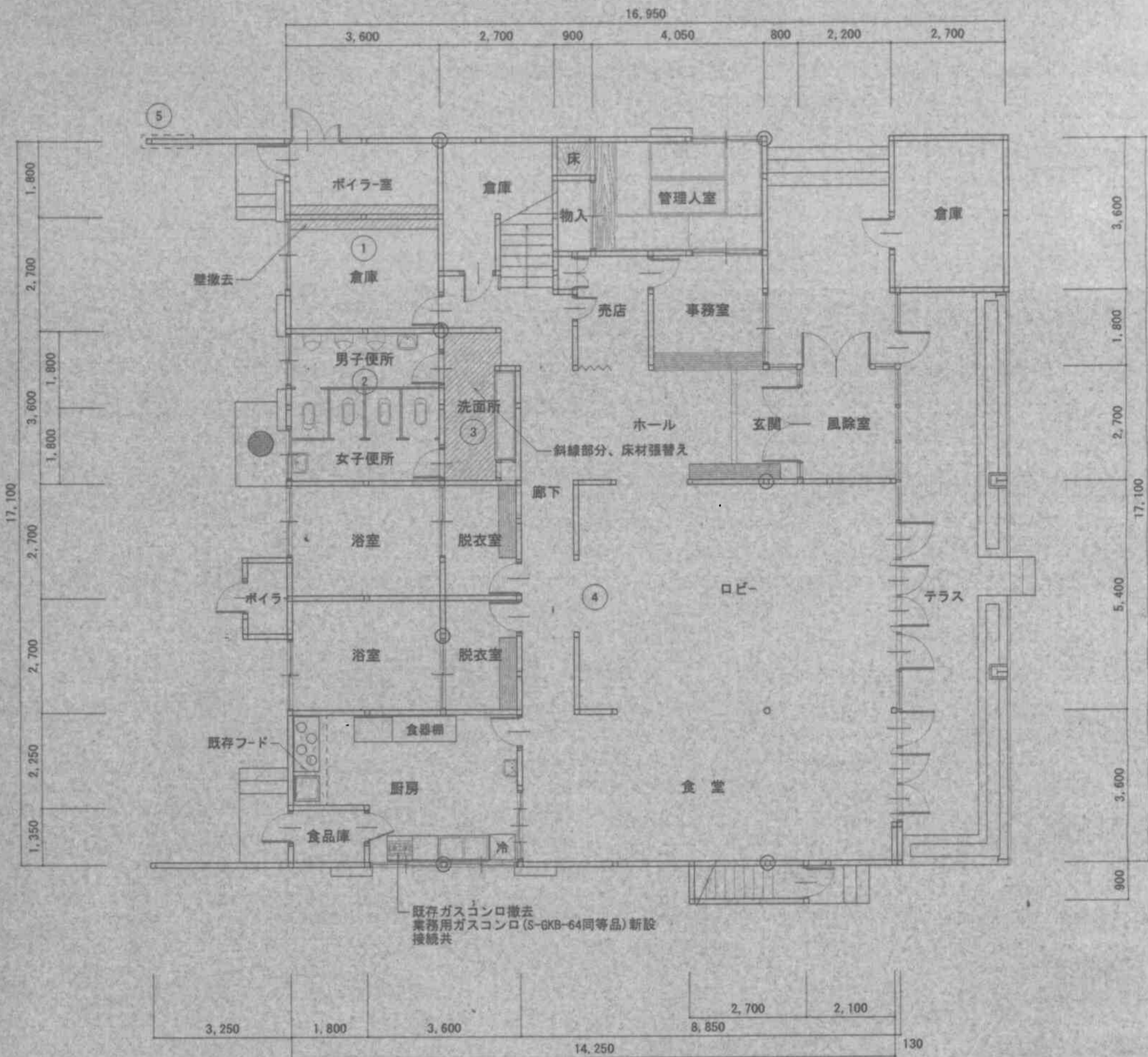
キャビンハウス



ロフト平面図



1階平面図



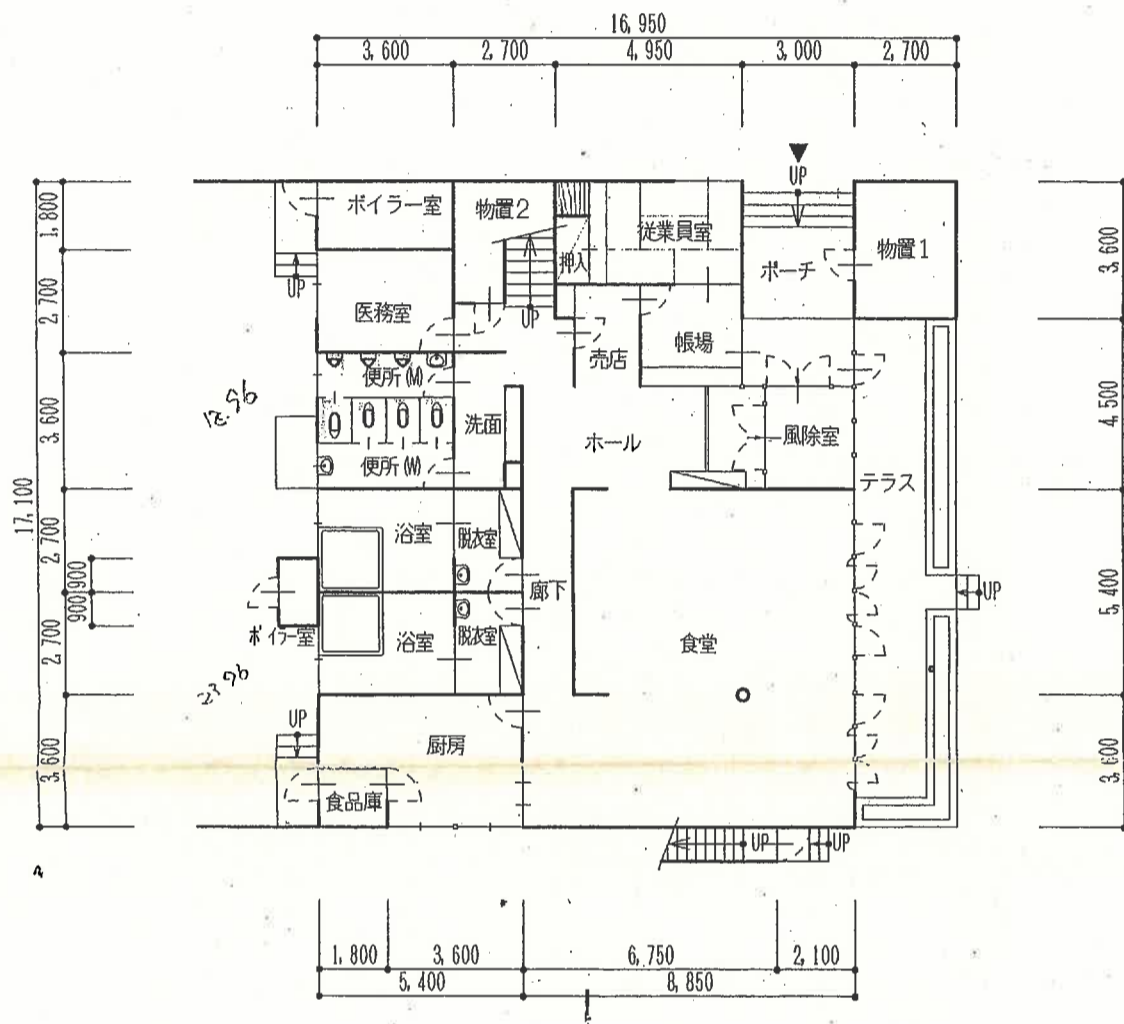
既存ガスコンロ撤去
業務用ガスコンロ(S-GKB-64同等品)新設
接続共

1階平面図 S=1/100

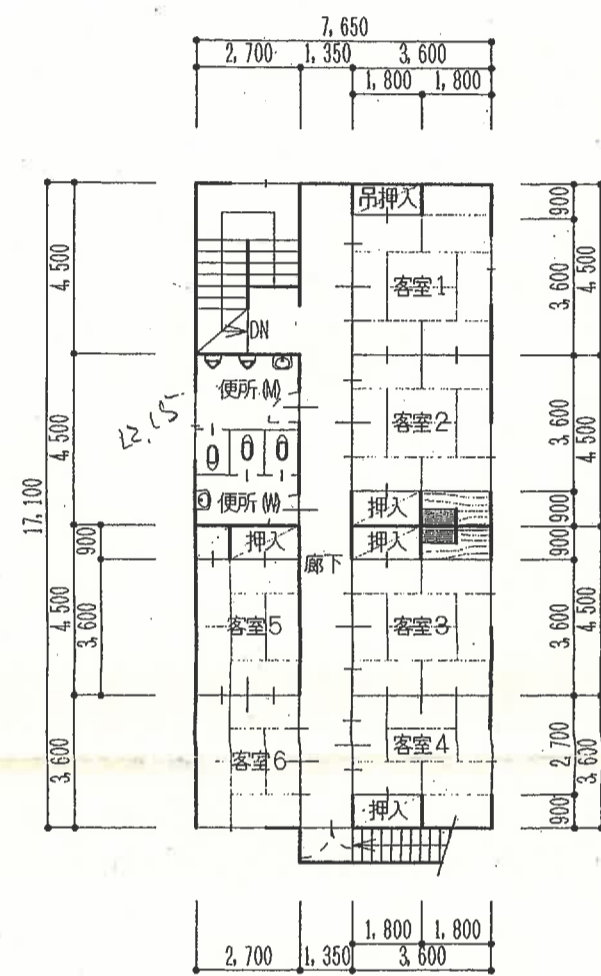
改修部分リスト

| 番号 | 改修個 |
|----|-----------|
| ① | 倉庫、ボイラー室! |
| ② | 男子便所天井、雨 |
| ③ | 洗面所 |
| ④ | 壁撤去 |
| ⑤ | か-鉄板横一文字 |
| ⑥ | ベランダ、雨漏れ |

改修前

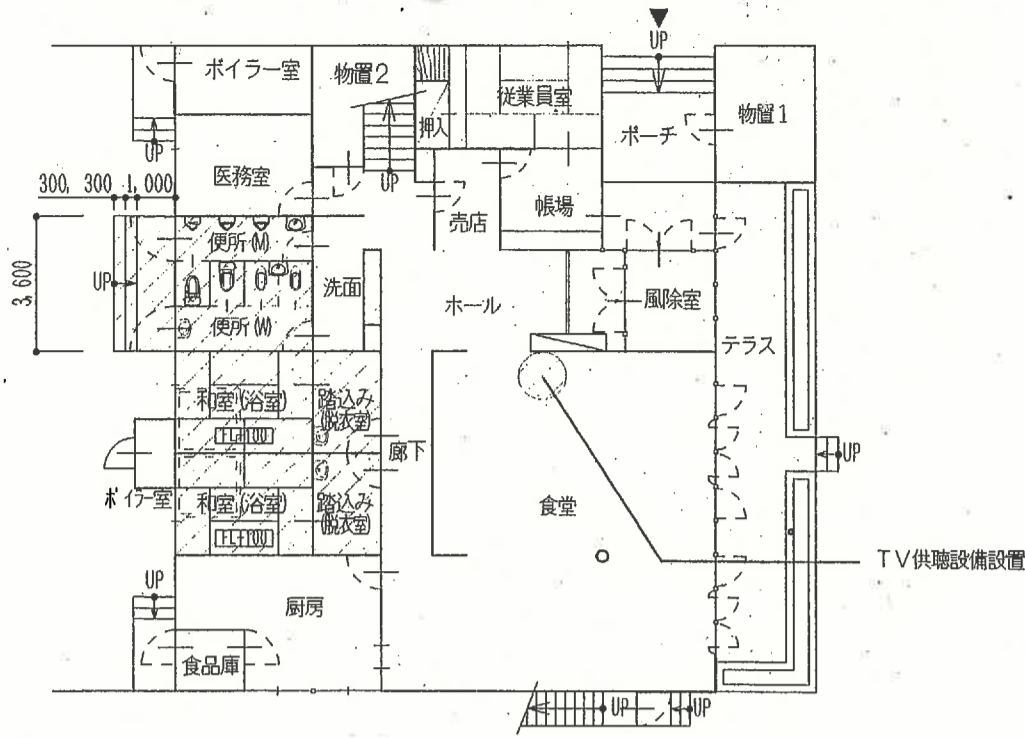


1階平面図 S=1:200

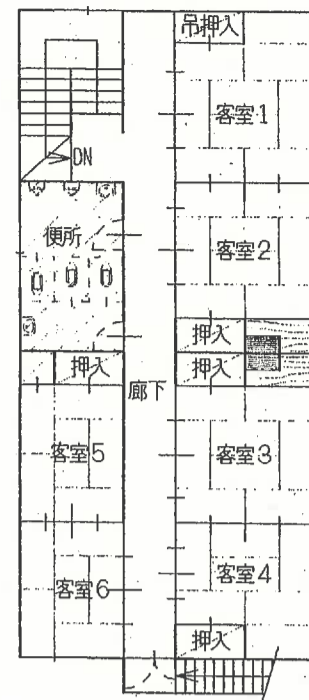


2階平面図 S=1:200

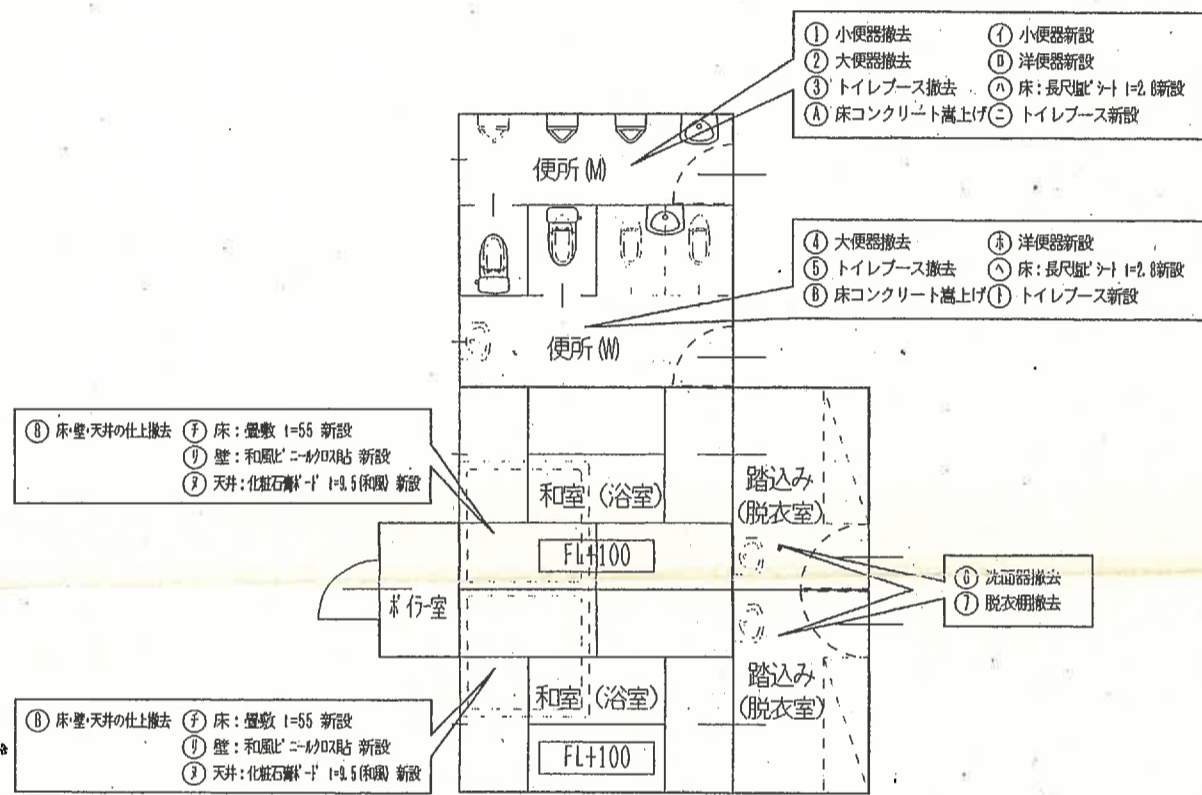
改修後



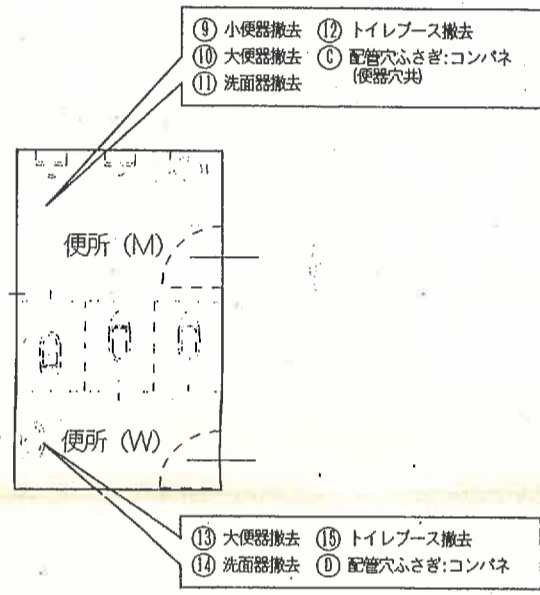
1階平面図 S=1:200



2階平面図 S=1:200



1階改修部詳細図 S=1:100



2階改修部詳細図 S=1:100

■撤去リスト

| 記号 | 階数 | 項目 | 数量 |
|----|----|---------------|----|
| ① | 1 | 小便器 | 3ヶ |
| ② | | 便所(M) 大便器 | 1ヶ |
| ③ | | 便所(M) トイレブース | |
| ④ | 1 | 便所(W) 大便器 | 3ヶ |
| ⑤ | | 便所(W) トイレブース | 3m |
| ⑥ | 1 | 脱衣室 洗面器 | 2ヶ |
| ⑦ | | 脱衣室 脱衣棚 | 2ヶ |
| ⑧ | | 脱衣室 床・壁・天井の仕上 | |
| ⑨ | 2 | 便所(M) 小便器 | 2ヶ |
| ⑩ | | 便所(M) 大便器 | 1ヶ |
| ⑪ | | 便所(M) 手洗器 | 1ヶ |
| ⑫ | | 便所(M) トイレブース | |
| ⑬ | 2 | 便所(W) 大便器 | 2ヶ |
| ⑭ | | 便所(W) 手洗器 | 1ヶ |
| ⑮ | | 便所(W) トイレブース | |

■補修リスト

| 記号 | 階数 | 項目 | 数量 |
|----|----|-------------------------|--------------------|
| ④ | 1 | 便所(M) 床コンクリート嵩上げ | 5.4m ² |
| ⑤ | 1 | 便所(W) 床コンクリート嵩上げ | 7.56m ² |
| ⑥ | 2 | 便所(M) 配管穴ふさぎ:コンパネ(便器穴共) | |
| ⑦ | 2 | 便所(W) 配管穴ふさぎ:コンパネ | |

■新設リスト

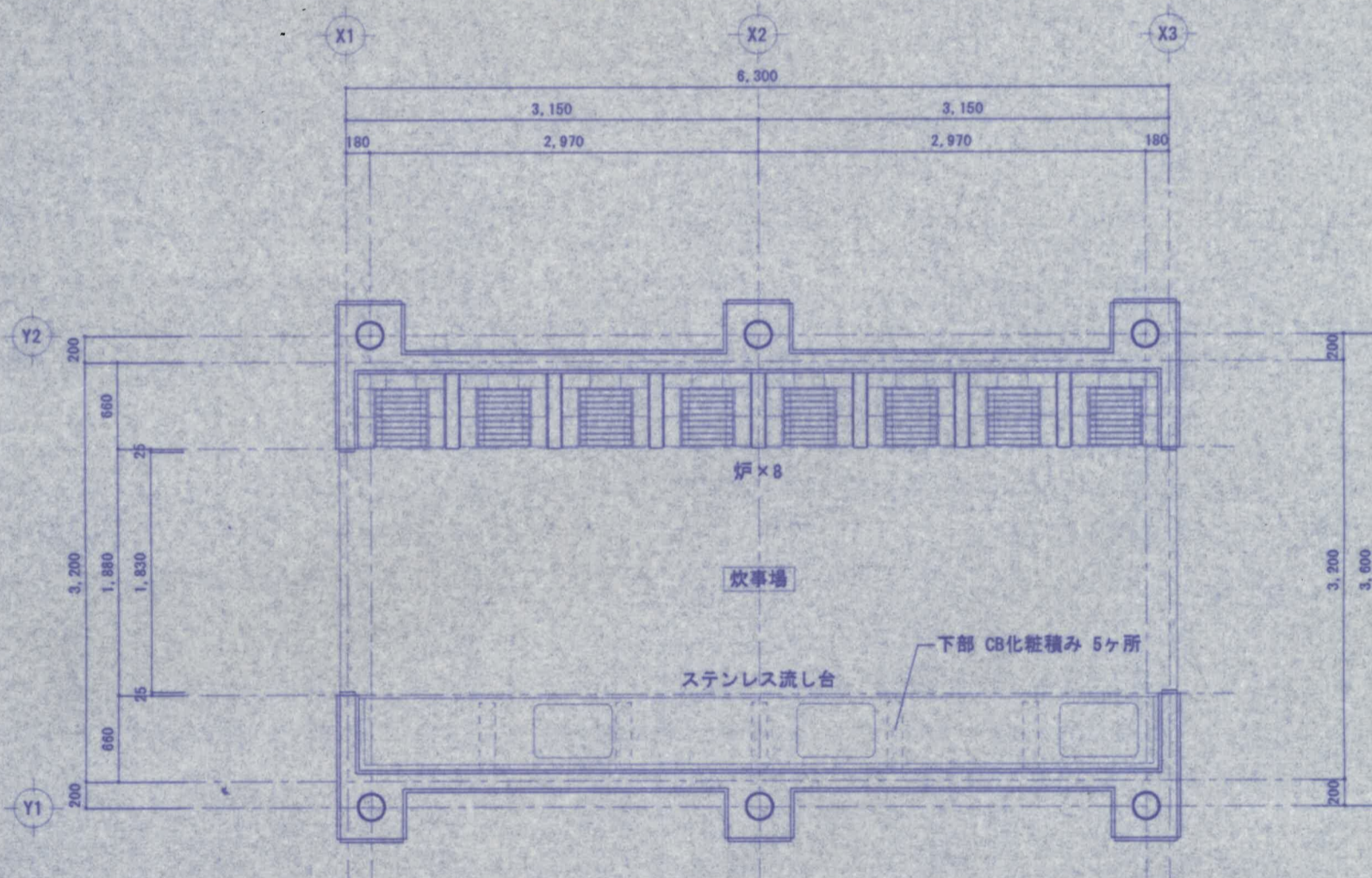
| 記号 | 階数 | 項目 | 数量 |
|----|----|--------------------------------|--------------------|
| ① | 1 | 便所(M) 小便器 | 2ヶ |
| ② | | 便所(M) 洋便器 | 1ヶ |
| ③ | 1 | 便所(M) 床:長尺塩ビシート t=2.8 | 5.4m ² |
| ④ | | 便所(M) トイレブース | |
| ⑤ | 1 | 便所(W) 洋便器 | 1ヶ |
| ⑥ | | 便所(W) 床:長尺塩ビシート t=2.8 | 7.56m ² |
| ⑦ | 1 | 和室(浴室) 床:畳敷 t=55 木組下地 | |
| ⑧ | | 和室(浴室) 壁:和風ビニルクロス貼 下地PB t=12.5 | |
| ⑨ | | 和室(浴室) 天井:化粧石膏ボード t=9.5(和風) | |

外部仕上表

| | |
|-------|--|
| 基礎 | 鉄筋コンクリート造 |
| 外壁 | 合板型枠コンクリート打放し |
| 屋根 | 木毛セメント板t=25・アスファルトルーフィング940下地 カラー鉄板t=0.4横葺 |
| 軒裏 | あらわし 鉄部 特殊シリコン樹脂系塗料 2回塗 |
| 樋 | |
| 鼻隠・破風 | 木下地 カラー鉄板t=0.4包み (2段) |
| 塗装 | 鉄部 特殊シリコン樹脂系塗料 2回塗 |
| 建具 | |
| 備考 | |

内部仕上表

| 階 | 室名 | 床 | 巾木 | H | 壁 |
|---|-----|-------------|---------------|-------|----|
| | 炊事場 | コンクリート金ゴテ押え | 合板型枠コンクリート打放し | 1,200 | 吹抜 |



延床面積 20.16㎡
建築面積 22.68㎡

平面詳細図 S=1/50



中野土建株式会社

〒383 長野県中野市西2丁目5番11号 電話中野(0269)22-3175(代) FAX22-7855

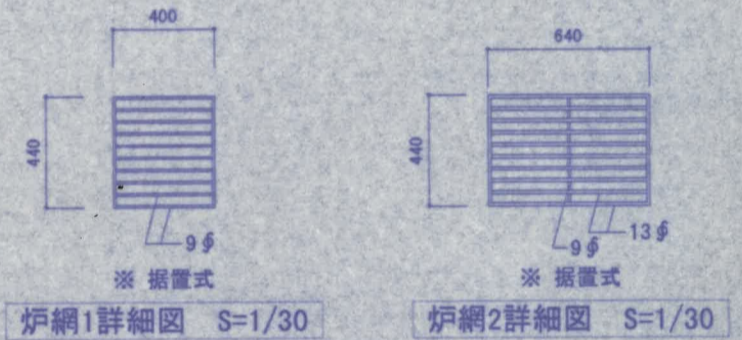
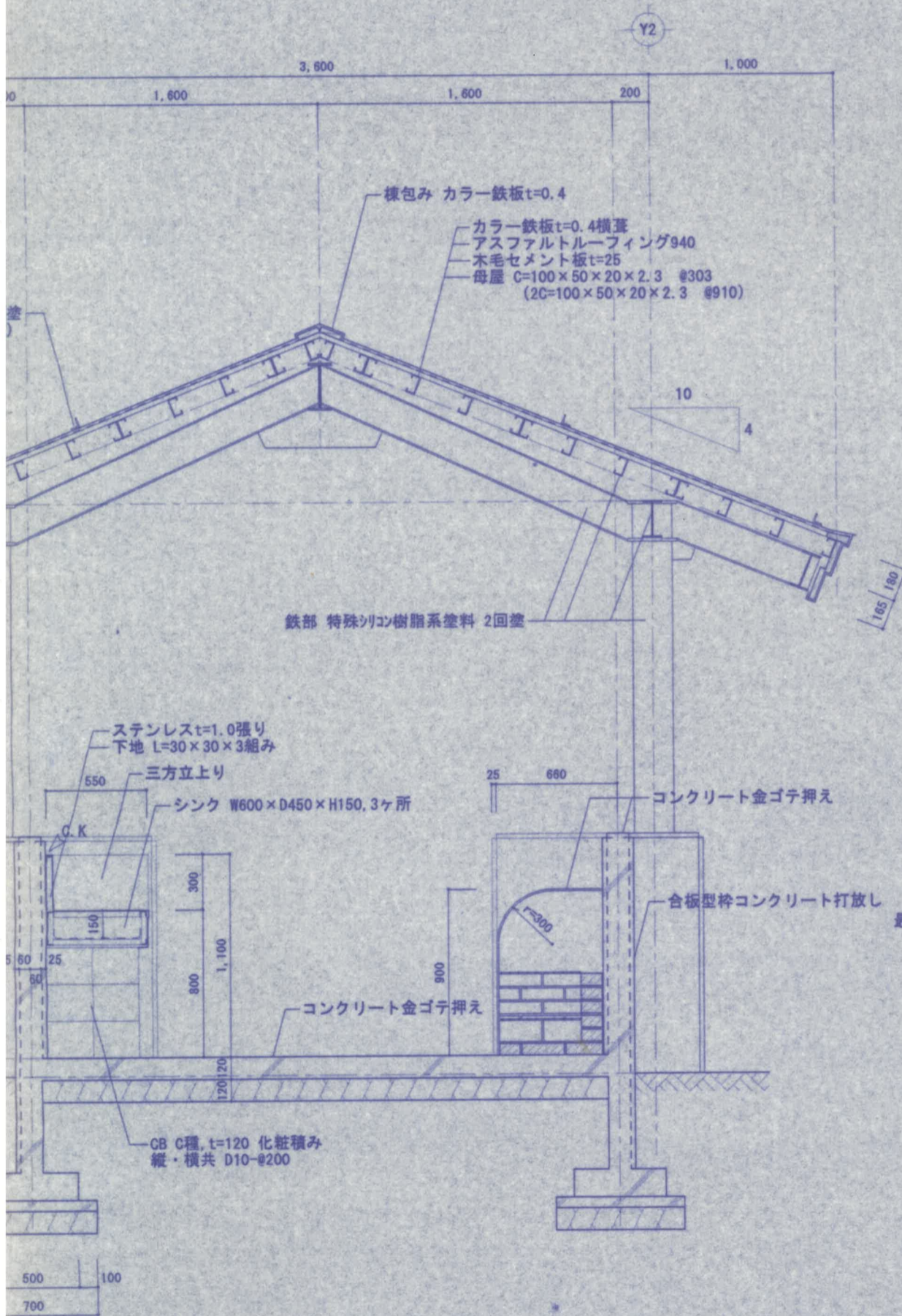
Check.

Drawer.

Day.

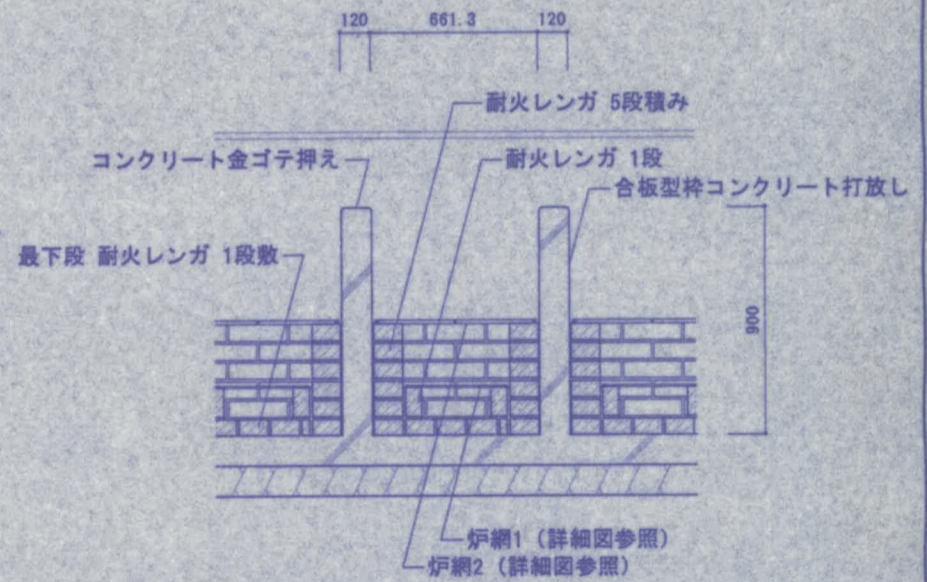
外部仕上表

| 記号 | 仕 上 |
|----|--------------------|
| A | 合板型枠コンクリート打放し |
| B | カラー鉄板 t=0.4 包み |
| C | カラー鉄板 t=0.4 横葺 |
| D | 鉄部 特殊シリコン樹脂系塗料 2回塗 |



炉網1詳細図 S=1/30

炉網2詳細図 S=1/30



炉詳細図 S=1/30

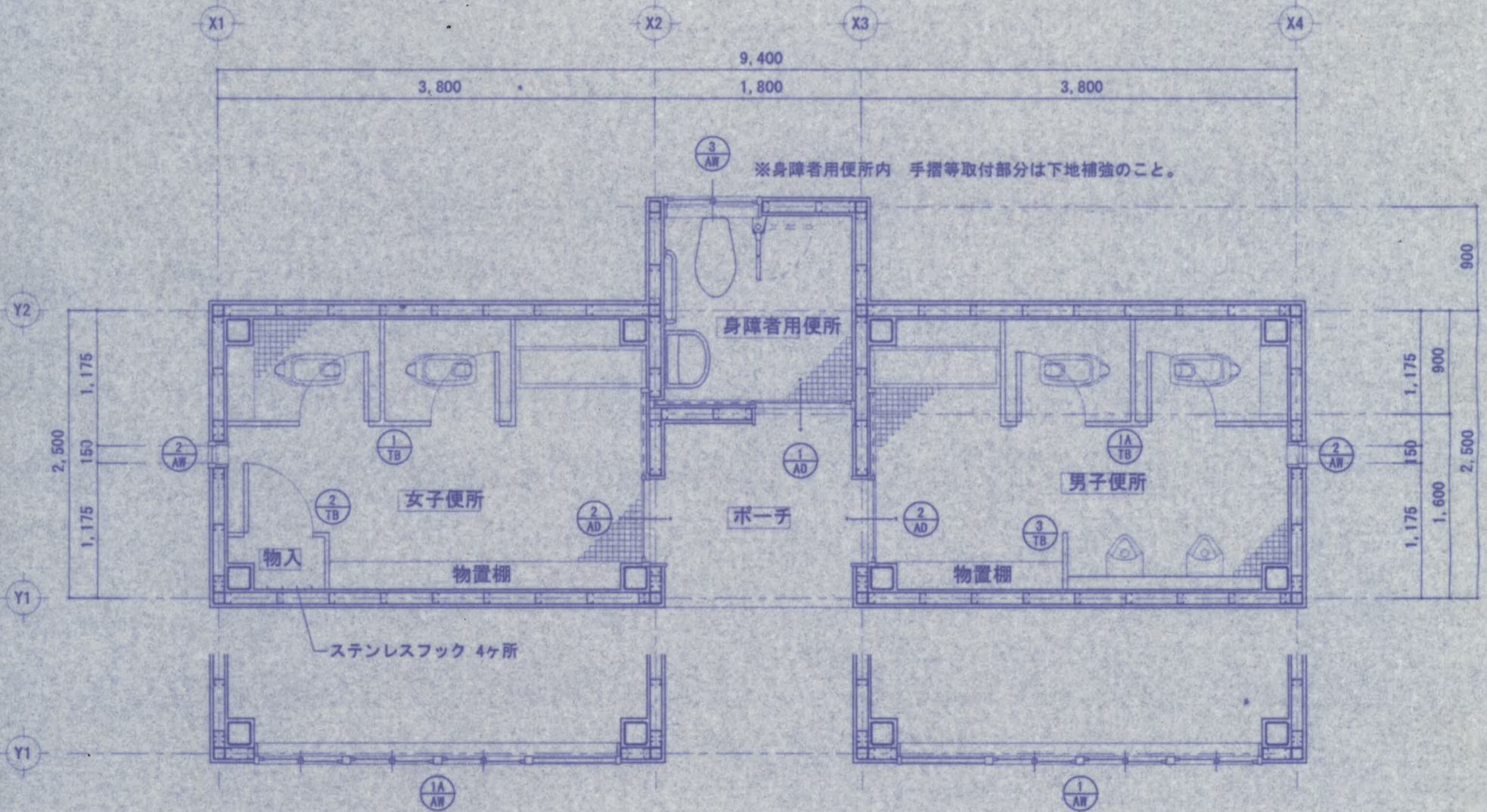
矩計図 S=1/30

外部仕上表

| | |
|-------|--|
| 基礎 | 鉄筋コンクリート造 |
| 外壁 | 合板型枠コンクリート打放し、コンパネt=12・アスファルトフェルト430・ラスモルタル下地 ジョリパットコテ仕上 校倉仕上 及び ジョリパット吹付仕上 ジュラク仕上 |
| 屋根 | 木毛セメント板t=25・アスファルトルーフィング940下地 カラー鉄板t=0.4横葺 |
| 軒裏 | ケイ酸カルシウム板（一部有孔板）t=6.0 目透し張りの上 EP2回塗 |
| 樋 | |
| 鼻隠・破風 | 木下地 カラー鉄板t=0.4包み（2段） |
| 塗装 | |
| 建具 | アルミサッシ |
| 備考 | |

内部仕上表

| 階 | 室名 | 床 | 巾木 | H | 壁 |
|---|---------|-----------------|------------------|---|---|
| | 男子・女子便所 | 磁器質50角タイル（耐凍害性） | 磁器質100角タイル（耐凍害性） | | 磁器質100角タイル（耐凍害性、H=FL+2、ケイ酸カルシウム板t=8.0目透し張り EP |
| | 身障者用便所 | 磁器質50角タイル（耐凍害性） | 磁器質100角タイル（耐凍害性） | | 磁器質100角タイル（耐凍害性、H=FL+2、ケイ酸カルシウム板t=8.0目透し張り EP |



延床面積 22.24㎡

建築面積 25.12㎡

平面詳細図 S=1/50



中野土建株式会社

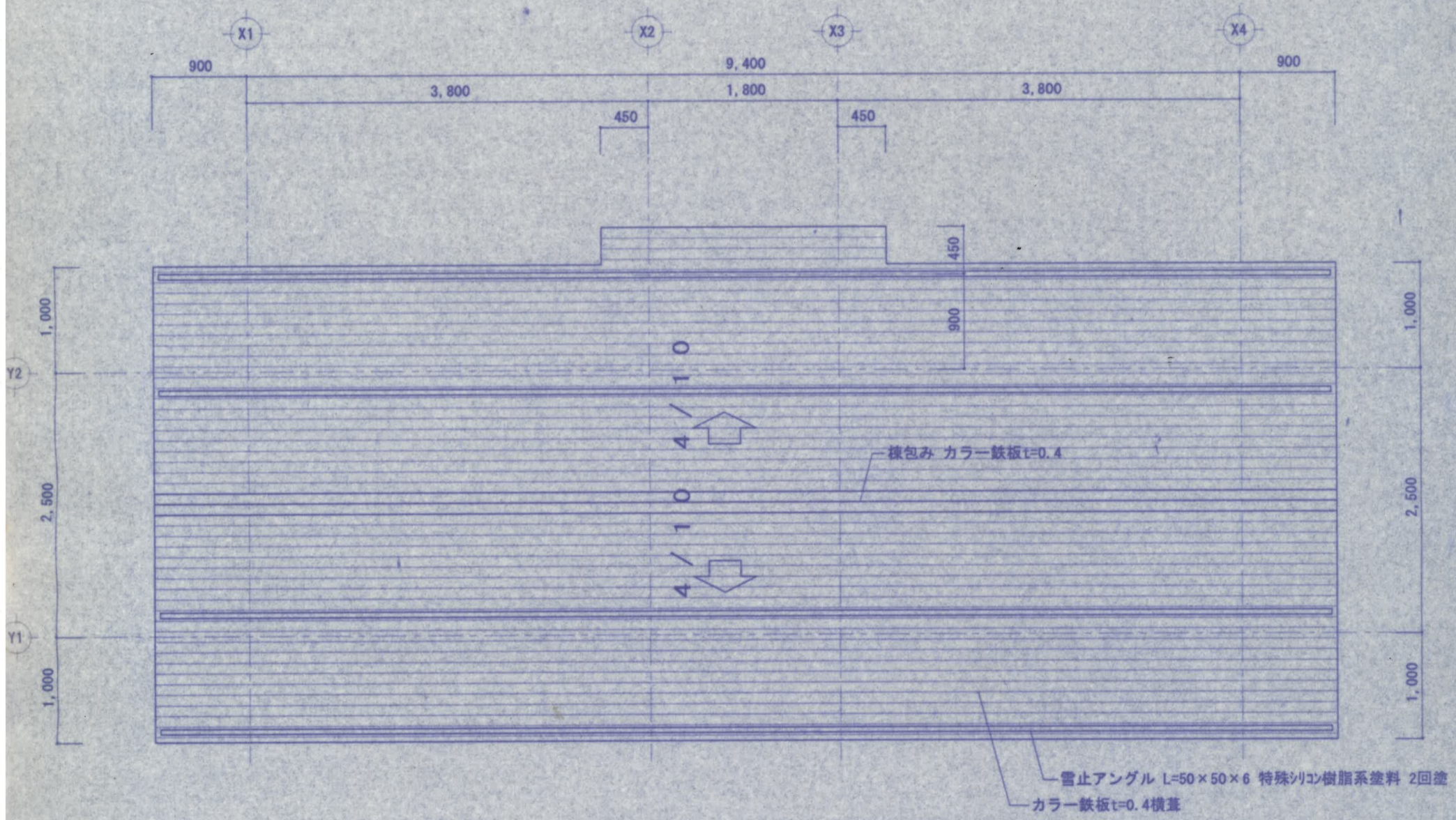
〒383 長野県中野市西2丁目5番11号 電話中野(0269)22-3175(代) FAX22-7855

Check.

Drawer.

Day.

| | 天井 | 天井高 | 廻縁 | 備考 |
|---|---------------------------|-------|------|--|
| 塗 | ケイ酸カルシウム板t=6.0目透し張り EP2回塗 | 2,500 | アルミ製 | ピクトサイン(男子便所用・女子便所用 各1枚)、物置棚 ステンレス手洗器、ステンレスフック(女子便所のみ) |
| 塗 | ケイ酸カルシウム板t=6.0目透し張り EP2回塗 | 2,400 | アルミ製 | アルミ製天井点検口 450角,ピクトサイン |
| | | | | |

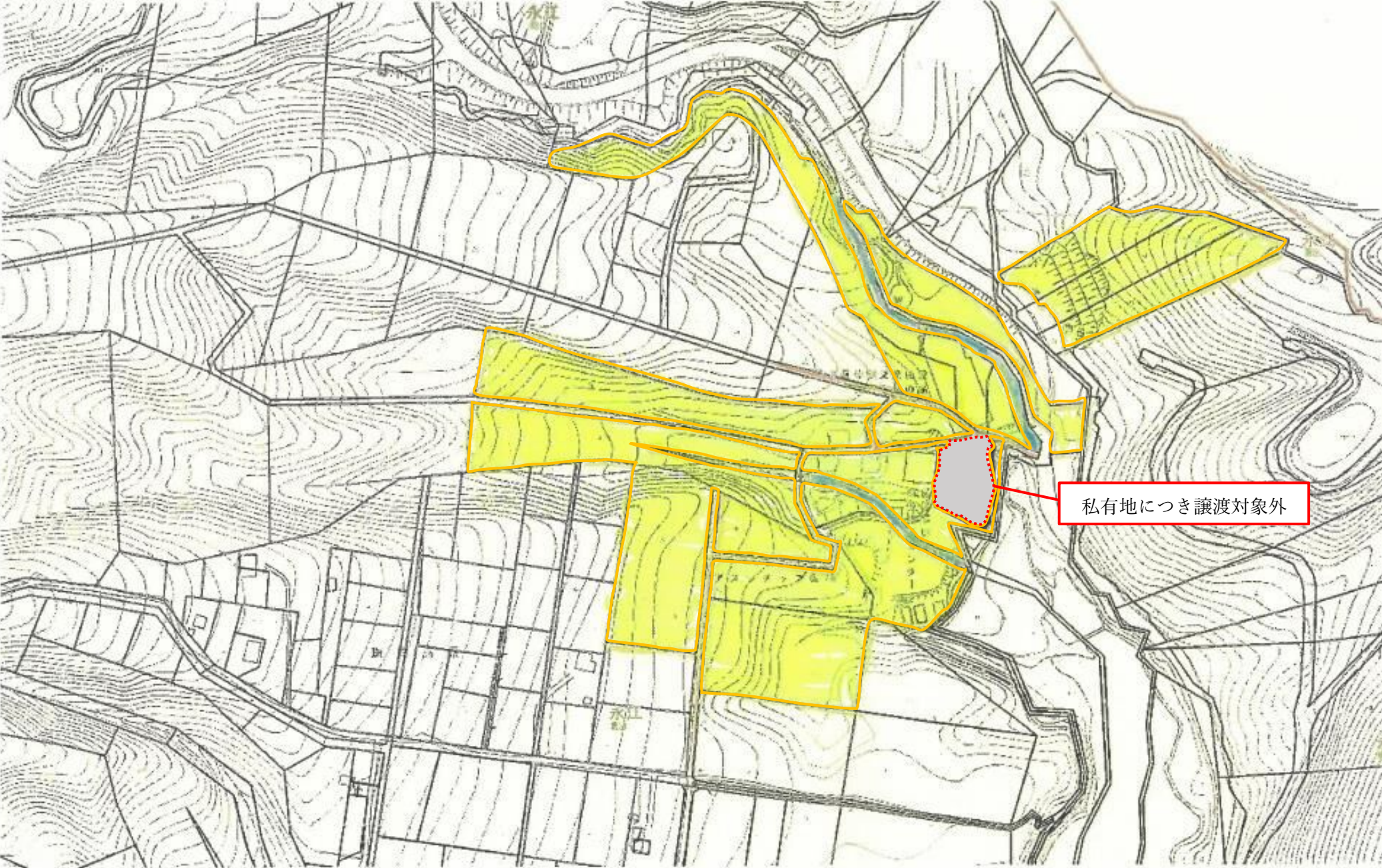


屋根伏図 S=1/50

斑尾高原体験交流施設 譲渡対象土地内訳

| 所在地（中野市） | 地目 | 公簿面積（㎡） | 備考 |
|---------------|-----|---------|----|
| 永江班山 8156-196 | 原野 | 4,066 | |
| 永江班山 8156-197 | 原野 | 3,725 | |
| 永江班山 8156-198 | 原野 | 1,090 | |
| 永江班山 8156-199 | 原野 | 6,413 | |
| 永江班山 8156-200 | 原野 | 6,545 | |
| 永江班山 8156-201 | 原野 | 1,223 | |
| 永江班山 8156-202 | 原野 | 2,413 | |
| 永江班山 8156-203 | 原野 | 4,958 | |
| 永江班山 8156-206 | 原野 | 6,214 | |
| 永江班山 8156-228 | 原野 | 4,437 | |
| 永江班山 8156-254 | 原野 | 2,894 | |
| 永江班山 8156-255 | 原野 | 2,474 | |
| 永江班山 8156-256 | 原野 | 3,628 | |
| 永江班山 8156-648 | 雑種地 | 630 | |
| 永江班山 8156-649 | 原野 | 992 | |
| 永江班山 8156-697 | 山林 | 1,054 | |
| 永江班山 8156-698 | 雑種地 | 2,403 | |

譲渡範囲図



私有地につき譲渡対象外

温泉分析書

(鉱泉分析試験法による分析)

1. 申請者 住所 長野県中野市三好町一丁目3番19号
氏名 中野市長 池田 茂
2. 源泉名及び湧出地 源泉名 斑尾高原温泉
湧出地 長野県中野市大字永江 8156 番地 3
採水地 同上
3. 湧出地における調査及び試験成績
(1) 調査及び試験者 一般社団法人 長野市薬剤師会 検査センター 検査技師 荒井真琴
(2) 調査及び試験年月日 令和元年 11 月 19 日
(3) 泉温 25.1 °C (調査時における気温 8°C)
(4) 湧出量 100 L/分 (掘削動力揚湯)
(5) 知覚的試験 ほとんど無色澄明、無味無臭
(6) 水素イオン濃度 pH 8.5
(7) ラドン(Rn) 未測定
4. 試験室における試験成績
(1) 試験者 一般社団法人 長野市薬剤師会 検査センター 検査部長 北村 晋
(2) 分析終了年月日 令和元年 11 月 21 日
(3) 知覚的試験 ほとんど無色澄明、無味無臭 (試料採水 5 時間後)
(4) 密度 1.0002 (20°Cにおいて) 0.9984 (20°C/4°C)
(5) 水素イオン濃度 pH 8.57
(6) 蒸発残留物 0.261 g/kg (乾燥温度 110 °C)

5. 本水1キログラム中に含有する成分、分量及び組成

| (1) 陽イオン成分 | | ミリグラム (mg) | ミリバル (mval) | ミリバル% (mval%) | (2) 陰イオン成分 | | ミリグラム (mg) | ミリバル (mval) | ミリバル% (mval%) |
|------------|------------------------------|---------------|----------------|------------------|------------|---|---------------|----------------|------------------|
| 水素イオン | H ⁺ | — | — | — | ふっ化物イオン | F ⁻ | 0.1 | 0.005 | 0.12 |
| リチウムイオン | Li ⁺ | — | — | — | 塩化物イオン | Cl ⁻ | 81.3 | 2.29 | 50.49 |
| ナトリウムイオン | Na ⁺ | 89.1 | 3.88 | 90.71 | 臭化物イオン | Br ⁻ | 0.3 | 0.004 | 0.08 |
| カリウムイオン | K ⁺ | 1.4 | 0.04 | 0.84 | よう化物イオン | I ⁻ | 0.1 | 0.001 | 0.02 |
| アンモニウムイオン | NH ₄ ⁺ | — | — | — | 亜硝酸イオン | NO ₂ ⁻ | — | — | — |
| マグネシウムイオン | Mg ²⁺ | 0.4 | 0.03 | 0.77 | 硝酸イオン | NO ₃ ⁻ | — | — | — |
| カルシウムイオン | Ca ²⁺ | 6.5 | 0.32 | 7.60 | 水酸イオン | OH ⁻ | — | — | — |
| ストロンチウムイオン | Sr ²⁺ | — | — | — | 硫化水素イオン | HS ⁻ | — | — | — |
| バリウムイオン | Ba ²⁺ | — | — | — | チオ硫酸イオン | S ₂ O ₃ ²⁻ | — | — | — |
| アルミニウムイオン | Al ³⁺ | — | — | — | 硫酸水素イオン | HSO ₄ ⁻ | — | — | — |
| マンガンイオン | Mn ²⁺ | — | — | — | 硫酸イオン | SO ₄ ²⁻ | 1.3 | 0.03 | 0.60 |
| 鉄(Ⅱ)イオン | Fe ²⁺ | 0.1 | 0.004 | 0.08 | りん酸水素イオン | HPO ₄ ²⁻ | — | — | — |
| 鉄(Ⅲ)イオン | Fe ³⁺ | — | — | — | メタ亜ひ酸イオン | AsO ₂ ⁻ | — | — | — |
| 銅イオン | Cu ²⁺ | — | — | — | 炭酸水素イオン | HCO ₃ ⁻ | 127.5 | 2.09 | 45.98 |
| 亜鉛イオン | Zn ²⁺ | — | — | — | 炭酸イオン | CO ₃ ²⁻ | 3.7 | 0.12 | 2.72 |
| | | | | | メタけい酸イオン | HSiO ₃ ⁻ | — | — | — |
| | | | | | メタほう酸イオン | BO ₂ ⁻ | — | — | — |
| 陽イオン 計 | | 97.6 | 4.27 | 100 | 陰イオン 計 | | 214.3 | 4.54 | 100 |

(3) 非解離成分

| 成分 | ミリグラム (mg) | ミリモル (mmol) | |
|---------|---------------------------------|----------------|------|
| メタけい酸 | H ₂ SiO ₃ | 33.1 | 0.42 |
| メタほう酸 | HBO ₂ | 2.0 | 0.05 |
| メタ亜ひ酸 | HAsO ₂ | — | — |
| りん酸 | H ₃ PO ₄ | — | — |
| 硫酸 | H ₂ SO ₄ | — | — |
| 非解離成分 計 | 35.1 | 0.47 | |

溶存物質(ガス性のものを除く)

0.347 g/kg

(4) 溶存ガス成分

| 成分 | ミリグラム (mg) | ミリモル (mmol) | |
|-------------------|------------------|----------------|---|
| 遊離二酸化炭素 (遊離炭酸) | CO ₂ | — | — |
| 遊離硫化水素 | H ₂ S | — | — |
| 溶存ガス成分 計 | — | — | |

成分総計

0.347 g/kg

(5) その他の微量成分

| | | |
|------------|-----|-------------------|
| 総水銀 (Hg) | 不検出 | (0.0005 mg/kg 未満) |
| 鉛 (Pb) | 不検出 | (0.01 mg/kg 未満) |
| カドミウム (Cd) | 不検出 | (0.005 mg/kg 未満) |
| 総クロム (Cr) | 不検出 | (0.02 mg/kg 未満) |
| ヒ素 (As) | 不検出 | (0.001 mg/kg 未満) |

6. 泉質 : アルカリ性単純温泉 (低張性 アルカリ性 低温泉)

7. 禁忌症、適応症等は別表による

令和元年 11 月 22 日

長野県長野市アークス13番11号
一般社団法人 長野市薬剤師会 会長 原
(分析機関登録番号 長野県第8号)

温泉分析書別表 (浴用)

1. 源泉名 斑尾高原温泉
2. 源泉所在地 湧出地 長野県中野市大字永江 8 1 5 6 番地 3
採水地 同上
3. 温泉分析申請者 住所 長野県中野市三好町一丁目 3 番 1 9 号
氏名 中野市長 池田 茂
4. 泉質 アルカリ性単純温泉 (低張性 アルカリ性 低温泉)
5. 療養泉分類の泉質に基づく浴用の禁忌症、適応症等は次のとおりである。

(1) 浴用の禁忌症

- ① 一般的禁忌症 病気の活動期 (特に熱のあるとき)、活動性の結核、進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など身体衰弱の著しい場合、少し動くとも息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気、むくみのあるような重い腎臓の病気、消化管出血、目に見える出血があるとき、慢性の病気の急性増悪期
- ② 泉質別禁忌症 該当なし

(2) 浴用の適応症

- ① 一般的適応症 筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり (関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期)、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下 (胃がもたれる、腸にガスがたまるなど)、軽症高血圧、耐糖能異常 (糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状 (睡眠障害、うつ状態など)、病後回復期、疲労回復、健康増進
- ② 泉質別適応症 自律神経不安定症、不眠症、うつ状態

※温泉療養を行うにあたっては、以下の点を理解して行う必要がある。

- ① 温泉療養の効用は、温泉の含有成分などの化学的因子、温熱その他の物理的因子、温泉地の地勢及び気候、利用者の生活リズムの変化その他諸般によって起こる総合作用による心理反応などを含む生体反応であること。
- ② 温泉療養は、特定の病気を治癒させるよりも、療養を行う人の持つ症状、苦痛を軽減し、健康の回復、増進を図ることで全体的改善効用を得ることを目的とすること。
- ③ 温泉療養は短期間でも精神的なリフレッシュなど相応の効用が得られるが、十分な効用を得るためには通常 2～3 週間の療養期間を適当とすること。
- ④ 適応症でも、その病期又は療養を行う人の状態によっては悪化する場合がありますので、温泉療養は専門的知識を有する医師による薬物、運動と休養、睡眠、食事などを含む指示、指導のもとに行うことが望ましいこと。

(3) 浴用上の注意事項

① 浴用の方法及び注意

温泉の浴用は、以下の事項を守って行う必要がある。

ア. 入浴前の注意

- (ア) 食事の直前、直後及び飲酒後の入浴は避けること。酩酊状態での入浴は特に避けること。
- (イ) 過度の疲労時には身体を休めること。
- (ウ) 運動後 30 分程度の間は身体を休めること。
- (エ) 高齢者、子供及び身体の不自由な人は、1 人での入浴は避けることが望ましいこと。
- (オ) 浴槽に入る前に、手足から掛け湯をして温度に慣らすとともに、身体を洗い流すこと。
- (カ) 入浴時、特に起床直後の入浴時などは脱水症状等にならないよう、あらかじめコップ一杯程度の水分を補給しておくこと。

イ. 入浴方法

- (ア) 入浴温度 高齢者、高血圧症若しくは心臓病の人又は脳卒中を経験した人は、42℃以上の高温浴は避けること。
- (イ) 入浴形態 心肺機能の低下している人は、全身浴よりも半身浴又は部分浴が望ましいこと。
- (ウ) 入浴回数 入浴開始後数日間は、1 日当たり 1～2 回とし、慣れてきたら 2～3 回まで増やしてもよいこと。
- (エ) 入浴時間 入浴温度により異なるが、1 回当たり、初めは 3～10 分程度とし、慣れてきたら 15～20 分程度まで延長してもよいこと。

ウ. 入浴中の注意

- (ア) 運動浴を除き、一般に手足を軽く動かす程度にして静かに入浴すること。
- (イ) 浴槽から出る時は、立ちくらみを起こさないようにゆっくり出ること。
- (ウ) めまいが生じ、又は気分が不良となった時は、近くの人に助けを求めつつ、浴槽から頭を低い位置に保ってゆっくり出て、横になって回復を待つこと。

エ. 入浴後の注意

- (ア) 身体に付着した温泉成分を温水で洗い流さず、タオルで水分を拭き取り、着衣の上、保温及び 30 分程度の安静を心がけること (ただし、肌の弱い人は、刺激の強い泉質 (例えば酸性泉や硫酸泉等) や必要に応じて塩素消毒等が行われている場合には、温泉成分等を温水で洗い流した方がよいこと。)
- (イ) 脱水症状等を選けるため、コップ一杯程度の水分を補給すること。

オ. 湯あたり

温泉療養開始後おおむね 3 日～1 週間前後に、気分不快、不眠若しくは消化器症状等の湯あたり症状又は皮膚炎などが現れることがある。このような状態が現れている間は、入浴を中止するか、又は回数を減らし、このような状態からの回復を待つこと。

カ. その他

浴槽水の清潔を保つため、浴槽にタオルは入れないこと。

(注) この別表は、温泉法第 18 条第 1 項による掲示に必要な参考資料として添付するものであり、「温泉法第 18 条第 1 項の規定に基づく禁忌症及び入浴又は飲用上の注意の掲示等の基準」(平成 26 年 7 月 1 日付 環自総発第 1407012 号環境省自然環境局長通知)に基づき作成しています。

別表作成年月日：令和元年 11 月 22 日

長野県長野市アークス 1 3 番 1 1 号
一般社団法人 長野市薬剤師会 会長 原
(分析機関登録番号 長野県第 8 号)

